

池南・新山地区のまちづくりプラン

ふれあい・支え合い・深めよう絆

池南・新山地区データ

令和5年9月末現在

地区の人口	1,136人	世帯数	539世帯
14歳以下	158人	一人暮らしの高齢者世帯数	53世帯
15～64歳	603人	高齢者のみ世帯数	42世帯
65歳以上	375人	高齢化率(65歳以上)	33.0%
(75歳以上)	(196人)	後期高齢化率(75歳以上)	17.3%

地域の資源(特徴)

総合体育館、新山グラウンド、池南公民館、介護施設、社協、分庁舎、古池、新池、コインランドリー、神社(3カ所)、細野大師、ミニ八十八カ所、hesocamp、北向き地蔵 など

①「地域の絆を深める」

〈課題〉

- 事業に対する若者参加率の低下



課題解決に向けて

- 年間スケジュールを固定する
- 参加しやすいようなPRの方法を考える
- 夏休み等を利用し、地域の子ども達が参加できるサロンを企画する

- ふれあいウォーク(5月)
- 体育大会(10月)
- ふれあい交流会(10月)

②「援助が必要な人に支援を届ける」

〈課題〉

- 孤立している人を十分に把握できていない



課題解決に向けて

- 一人暮らしの高齢者だけではなく、見守りが必要な対象者の幅を見直す
- ふれあい訪問・サロンの呼び込みを強化する

- ささえあいネットワーク会議(3月)
- ふれあい訪問(年2回)
- ふれあい郵便(通年)

③「安全で安心豊かなまちづくり」

〈課題〉

- 大きな災害から遠ざかっているため、防災意識が低くなっている



課題解決に向けて

- 自主防災の担当と連携をし、出前講座等の研修会を実施する

- ささえあいネットワーク会議(3月)
- 各種研修会等参加(随時)

≪ 継続して取り組んでいく事業 ≫